



## 努力の人、高橋選手がアジアで「金」！ 阿蘇魂で挑んだ緒方選手「銀」！

▶ 緒方選手（上）



第16回アジア競技大会が11月12～27日、中国・広州で開催され、柔道競技無差別級で、阿蘇市出身の高橋和彦選手（新日鉄所属、25歳）が見事「金メダル」を、また松橋町出身阿蘇高校卒業の緒方亜香里選手が「銅メダル」を獲得しました。

高橋選手は塩塚の高橋法文さんの三男。小学1年から一の宮少年柔道クラブで練習を始め、一の宮中学校、大牟田高校、国土館大学の柔道部を経て、現在新日鉄で実業団選手として頑張っています。



◀ 高橋選手（左）

その功績は、全日本学生体重別選手権（H19）優勝、グランドスラム（東京大会）初代チャンピオン（H21）、全日本柔道選手権優勝、世界選手権出場（H22）、今回のアジア大会でも最強の無差別級でオール1本勝ちを見せるなどすばらしく、やはり2年後の五輪出場を期待しますが、高橋選手は「努力の人」と呼ばれる選手。人一倍の練習で一步一步勝ち取った勝利です。今後もそんな高橋選手の姿勢を大切に応援したいものです。

また、阿蘇高校柔道部を経て、現在筑波大学で世界を目指す緒方選手（20歳）は、女子78キログラム級で見事「銀メダル」を獲得。世界選手権では「銅」に輝いており、出る試合で必ず結果を出す「強さ」に日本中が圧倒されました。その強さの秘訣となる緒方選手の好きな言葉は「努力は裏切らない」「阿蘇魂」。長身（171cm）で得意技は内股。

☆高橋選手、緒方選手 12/11～13、「グランドスラム東京2010」に出場決定！応援をお願いします

## 「ツルが飛来する阿蘇に」ツル越冬誘致



「デコイ」設置作業の様子（11月13日）

ツルの飛来を願い、阿蘇11-2工区環境保全活動組織と水土里ネット阿蘇（阿蘇土地改良区）は、管理する水田に、日本野鳥の会や地元の子もたちと「デコイ」と呼ばれるツルの模型を1体設置しました。

プラスチック製で、高さ1.4mと、ほぼ実物大のマナツルの模型で、日本野鳥の会を通じて佐賀県伊万里市から借り受けたものです。皆は設置を前に、日本野鳥の会の古南幸弘さん（東京都）から、ツルの生態や設置方法などの説明を受け模型を設置。田んぼに水を張って「ねぐら」を確保しました。

この地区には、昭和44年からツルの飛来が確認されており、今後もツルが好む水環境や生物が生息しやすい自然環境を維持していけるよう取り組みが続けられます。

## 一緒に園芸を楽しみませんか！



◀ 後列右から4番目が石田さん

「4回仮植して咲かせました」と、花キャベツの出来栄を喜ぶ皆さん。花は一の宮高齢者センターなどにも寄贈されています。

「植物にも手間と愛情」と語るのはボランティアで園芸教室を開いている石田武さん（77歳、上西河原）。第1、第3水曜日に自宅や畑で行われています。石田さんが指導を始められたのは、一の宮高齢者センターに勤めていたとき学習講座として。当時から園芸講座は人気で、石田さんの退職により一度は閉鎖されましたが、要望が多く、自前での教室を決意。以来毎年30人を超える方々が会員となり楽しまれています。「農家の方が多く本当は栽培のプロなんですが、ここへ来ているんな会話を楽しまれたり、種から花を咲かせる喜びを味わったりと、皆さんいきいきしています」と石田さん。

残念ながら教室の期間は3月～11月。来年やってみたいという方はぜひ、お問い合わせください。

☎22-1142（石田）材料費のみ500円必要です。